福島県外の 企業 団体 の皆様へ

あなたの近くに
こんな 声
ありませんか？

福島の“今”について知りたい

原発事故由来の社会問題や放射線についてもっと知りたい

その声、「誰一人取り残されることのない持続可能な社会」づくりに大切な声です。

環境省事業
ラジエーションカレッジセミナー
で学びの場をつくってみませんか？

現地の専門家を派遣し、科学的な情報、最新の動向、福島現地の声、環境省の取り組みなど、ニーズに合わせた情報の提供を支援します。

研修・勉強会等でご活用ください。
企業SDGsの一環としても職員研修にご活用いただけます。

開催費用*完全無料

*講師の旅費・謝金・会場費・教材費 等

ご要望に合わせて、これまでのセミナー開催例をもとに、
テーマ・講師の派遣・セミナーの企画・準備を全面サポートします。

対面、ハイブリッド、オンライン、ワークショップなど
様々な形式で対応が可能です。まずは下記までご相談ください。

ご相談・申込は
令和7年2月まで

riskcomm_outoffksm@janus.co.jp（事務局）

この事業は、「令和６年度放射線健康管理・健康不安対策事業（福島県外における放射線に係る健康影響等に関するリスクコミュニケーション事業）」として実施しています

よくあるご質問

どんな内容でもいいの？

放射線の基礎知識、健康影響、福島の当時といま（復興）、不安や風評に関わる心理学や情報の受け取り方を含む内容を扱います。幅広く対応していますが、事業対象範囲がわかりづらいため、一度ご相談ください。

企画・準備にはどのくらいかかる？

ご相談いただいた後、2〜6週間で開催できます。
また、内容や当日の動きに関するお打合せ、参加者への直接広報以外の準備（講師への依頼・調整、資料準備等）は本事業事務局にて行います。

内容が学生には難しいのでは？

受講者人数2名から開催いただけます。
また、企業・団体様の状況に応じた開催形式を検討し、受講者の負担の少ない形で開催いただくことが可能です。

利用例が知りたい

企業の勉強会、住民からの質問を受ける自治体職員の研修、高等学校や大学のゼミでの授業など、幅広く利用されています。
事業ホームページもご覧ください。

もっと詳しく知りたい方は

一度ご相談ください。また、事業のホームページもご参照ください。
https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/communicate/riskcom/

▲HPはこちら

お問合せ・申込は 令和6年度ラジエーションカレッジセミナー事務局 まで

▼お問合せ・申込はこちら

メール
riskcomm_outoffksm@janus.co.jp

お問合せ・申込フォーム
https://forms.office.com/r/XZjJuCa65s

この「ラジエーションカレッジセミナー」は、環境省「ぐぐるプロジェクト」の一環です。

つむ つな つたわ ぐぐる プロジェクト

あなたと考える
放射線の風評加害

福島の安心と笑顔のために

**ぐぐるプロジェクトは、放射線の健康・遺伝影響や、
福島の今に関する情報をアップデートし、
ともに考えていく活動を行っています。**

ぐぐるプロジェクトでは、風評被害をなくしていくための視点として
「風評加害を生まない」を掲げ、取組を進めています。
「風評加害」の多くは、古い情報を持ち続けていることに起因する不安や誤解、偏見から生まれており、それは大切な人を守りたい気持ちがもととなっているケースも多く見られます。

そのため、今、科学的にわかっていることを共有し、
理解の輪を広げることが大切だと考えています。

ラジエーションカレッジセミナーは、この活動の一部です。
放射線の科学的な知識だけでなく、私たちの心の動き、社会の状況など、世の中の様々な情報にまどわされずに適切な情報を取捨選択できる力を養うための内容を取り扱っています。

また、セミナー形式だけでなく、ワークショップ、車座対話など、
この問題に関する興味・関心や問題意識を共有して見つめたり、
科学で割り切れない不安な気持ちに寄り添う場づくりも行っています。